

学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ

# 中京大学スポーツ

Vol.27  
2023 12月号



## インカレで大活躍!!

水泳部 日本学生選手権  
全日本学生テコンドー 選手権

## 世界で活躍する選手たち!!

水泳 世界選手権  
パラ陸上 世界選手権  
バントワーリング 世界選手権  
フェンシング FISU ワールドユニバーシティゲームズ

中京大学子どもスポーツフェスタ  
学校法人梅村学園 創立100周年記念

女子ソフトボール部  
全日本大学女子  
選手権大会  
優勝!!

# 女子ソフトボール部 全日本大学女子ソフトボール選手権大会優勝!!



©UNIVAS

# で大活躍!!!



# インカレ



廣下菜月選手  
©共同通信社

# 水泳部 日本学生選手権大会 女子総合優勝!!

## 第58回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

第58回全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ)は8月25〜28日、安城市総合運動公園ソフトボール場で開かれ、10年ぶり2度目の優勝に輝いた。ただ、コロナ禍で全日本大学選抜大会として開催の2020年に優勝しており、「大学女子日本一」は3年ぶり。

中京大は1回戦で日本女子体育大、2回戦は同志社大に勝利し、準決勝で昨年の覇者、金沢学院大と対戦した。試合は0-0で延長戦に入り、タイブレークゲームとなった8回表、1点を先制したが、その裏に追いつかれ9回に、そこで雷が発生したため、大会史上初めていうサスペンデッドゲーム(一時停止試合)となった。翌日、9回は両軍無得点、十回表に中京大が勝ち越し、2-1で逃げ切った。続く準決勝も接戦の末、2-1で山梨学院大を下し、決勝進出を決めた。今年の西日本インカレ決勝で苦杯を喫した園田女子大との優勝争いとなり、初回到先制を許したが、三回に逆転し4-1で雪辱した。

最優秀選手賞には成瀬結衣投手(現代社会学部3年)と市川愛渚主将(スポーツ科学部4年)が

## 第99回日本学生選手権水泳競技大会

競泳の第99回日本学生選手権大会(インカレ)は8月31日から9月1日まで東京アクアティクスセンターで開かれ、女子が見事、2連覇を果たした。獲得得点は358.0点で過去最多得点をマークした昨年には及ばなかったが、優勝回数を3回に伸ばした。一方、男子は234.0点と昨年を上回る得点を獲得し、順位も一つ上げて5位に入った。インカレは来年、第100回を迎える。男女とも8位までに与えられるシード権を確保し、水泳部の草薙健太監督(スポーツ科学部准教授)は「100回大会に向けてさらに弾みをつけ



女子400mメドレーリレーに出場した(左から)宮城選手、吉田選手、廣下選手、神野選手

選出された。投手陣の中心としてチームを支えた成瀬投手は「昨年の金沢学院戦で3ランを打たれて敗れた。この1年間、あの敗戦が思いとなって頑張ってきた」と笑顔を見せた。また、市川主将は「みんながそれぞれに責任を持ってやろうと頑張りました。みんな心身ともに成長し、日本一にふさわしいチームになったと思います」と話し、「来年も自分たちのチームを作っていくしてほしい」と後輩に託した。

二瓶雄樹監督(スポーツ科学部准教授)は「部員全員それぞれがよく考えながらチームを築き上げた。成瀬らの投手陣、二遊間を中心にした守備陣など安定感のあるチームだった」と部員を称えた。



ていきたいと表情を引き締めた。2年連続で競泳の大学日本一となった女子は、昨年と同じく総合力の勝利だった。昨年は個人種目で優勝がなかったが、今回は100mバタフライの廣下菜月選手(スポーツ科学部3年)が57秒69の大会新記録で表彰台の中央に立った。一方、昨年は400mと800mのフリー、400mメドレーのリレー3種目すべてを制したが、今年は400mメドレーリレーだけにとどまった。とはいえフリーリレーも400mと2位、800mと3位と表彰台に上り、総入賞数26はもろん参加チーム最多だった。男子で唯一の優勝は100m平泳ぎの谷口卓選手(同4年)。自己ベストの59秒72をマークし、初の1分切りを果たした。



谷口卓選手

## 第17回全日本学生テコンドー選手権大会



(左から)森本選手、大島選手

テコンドーの全日本学生選手権大会が9月10日、甲府市で開かれ、女子キョルギ(組手)に出場した森本理子(スポーツ科学部2年)、大島かれん(同)両選手はともに準優勝を果たした。

森本選手は57kg級、大島選手は46kg級に参加し、ともに準決勝まで順調な戦いぶりでの勝利を重ねたが、決勝では両者とも接戦の末、惜敗した。昨年の大会では両選手とも表彰台の真ん中の上っており、準優勝という成績でも「悔しい」結果に終わった。来年の雪辱に期待したい。



## 第65回日本選手権(25m)水泳競技大会



神野ゆめ選手

競泳短水路(25m)の日本選手権が10月20〜21日、インカレと同じく東京アクアティクスセンターで行われ、インカレの勢いそのまま、中京大勢の活躍が見られた。現役生ではインカレ男子100m平泳ぎで優勝した谷口卓選手(スポーツ科学部4年)が50m平泳ぎで学生新記録の26秒05で優勝、100m平泳ぎもトップで2種目を制覇、松本周也選手(同)が男子100m個人メドレーを制した。女子では神野ゆめ選手(同3年)が100m自由形で優勝した。

また、卒業生ではともに来年のパリ五輪を目指す男子の川本武史選手(トヨタ自動車、スポーツ科学部2016年度卒)と、女子の相馬あい選手(ミキハウス、同2019年度卒)がそれぞれ50m、100mのバタフライ2種目のチャンピオンとなった。

## 水泳競技 世界選手権 2023 福岡



上段右から2番目 藤井萌夏選手 ©共同通信社

福岡で開催された世界水泳選手権の競泳競技には、中京大学関係者から神野ゆめ選手（スポーツ科学部3年）をはじめ卒業生3人を含む4選手が日本代表に選出され、高校水泳部からはオープンウォーターの代表として小島光丘選手が出場した。さらに、アーティスティックスイミングでは藤井萌夏選手（スポーツ科学部1年）が出場。また、ルーアウェイ・イサ選手（スポーツ科学研究科2年）は、競泳のオマーン代表として出場した。



神野ゆめ選手 ©共同通信社

## 世界水泳カナダ代表を受け入れ 地元小学校と交流イベント



福岡で行われた水泳の世界選手権出場のため来日したカナダ代表選手たちが7月14日、中京大学豊田キャンパスの50メートル屋外温水プールで豊田市立伊保小学校の児童と交流した。中京大学と豊田市が連携して実施している地域貢献活動の一環で、約100人の児童たちは代表選手の練習ぶりを見学したり、カナダ代表コーチに習って練習中の選手の息継ぎをするタイミングに合わせて掛け声で声援を送ったりした。

高橋繁浩水泳部長（スポーツ科学部教授）が練習や競泳の魅力、泳ぐコツなどを楽しく解説すると、児童たちはそれを聞きながら選手の泳ぎに注目し、「すごく速い」「かっこいい」などと興奮気味に声をあげていた。カナダ代表選手たちも練習の合間に入れ替わり児童の前に現れ、自己紹介をしたり質問に笑顔で答えたりしていた。

## 福永選手、藤井選手が愛知県スポーツ顕彰を受賞



世界大会に出場した選手への愛知県スポーツ顕彰（スポーツ功労賞）の表彰式が、9月20日、愛知県庁で行われた。愛知県スポーツ顕彰は、国際的なスポーツの競技大会で優れた成果を挙げるなど、愛知県スポーツの向上と振興に寄与した選手に贈られており、中京大学からは世界パラ陸上で優勝した福永凌太選手（中京大クラブ、スポーツ振興部職員）、世界水泳福岡のアーティスティックスイミングで銅メダルを獲得した藤井萌夏選手（スポーツ科学部1年）が受賞した。

## 福永凌太選手（スポーツ振興部） 世界パラ陸上 男子400メートル（視覚障害T13）で優勝！

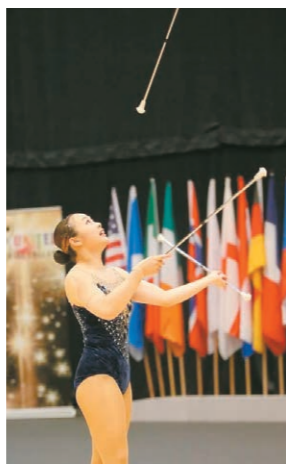
来年のパリパラリンピックの陸上競技でメダル獲得を目指す福永凌太選手（中京大クラブ、スポーツ振興部職員）は、7月にパリで行われたパラ陸上競技世界選手権に出場し、400メートルで金、走り幅跳びで銀メダルを獲得した。この結果、4位以内に与えられる日本選手の出場権を獲得し、自らのパラリンピック出場が濃厚となった。

福永選手が最も重視しているのは400メートル。予選で自身初の47秒台に突入の47秒79と自らのアジア記録を0秒55更新すると、決勝でも47秒79の同タイムをマークした。また、走り幅跳びでも7月03で自身初の7メートルを超えて自らの日本記録を13センチ更新した。福永選手は「記録の伸びは思い通り順調にきています」と話す。来年の「パリパラ」では400メートルは46秒台で、それも46秒70の世界記録を超えるの優勝を目指しているようだ。

## 北村涼乃選手（経営学部4年） 2023年IBTF世界バトントワーリング 選手権大会で準優勝！



バトントワーリングの2023年IBTF世界選手権大会は8月9〜13日、イギリス・リバプールで開催され、スリーバトン女子アダルト部門に出場した北村涼乃選手（経営学部4年）が準優勝した。バトントワーリングは、バ



トンの操作と身体の動きを音楽に合わせて組み合わせる芸術性の高い競技で、スリーバトン種目は文字通り3本のバトンをを用い、そのテクニクを競う。

北村選手は近年の国内大会で常に優秀な成績を残しており、日本代表の資格を有していたが、コロナ禍で世界選手権の開催が見送られていたため、今大会が初の出場だった。「今まで支えてくださった人たちに少しでも恩返しをしたい」と臨んだ世界大会で、見事に銀メダルに輝き、笑顔を見せた。

# 活躍する 選手たち!!

# 世界で 選手

各種競技で開催された「世界選手権」重ねた力を存分に発揮し、輝かしいトワーリング、フェンシングで活躍した

において、中京大学の選手たちが日々研鑽を姿を見せた。今回は、水泳、パラ陸上、バトン選手たちを紹介する。

## 尾矢陽太選手（スポーツ科学部4年） フェンシングFISUワールドユニバーシティ ゲームズで4位!



FISUワールドユニバーシティゲームズのフェンシング競技が8月2〜7日、中国・成都で行われ、男子サーブル団体に出場した尾矢陽太選手（スポーツ科学部4年）は4位に入賞した。国際大学スポーツ連盟（FISU）が主催し、2年に1度開催される国際競技大会で今大会はコロナ禍がなければ2021年に開催される予定だった。

強豪チームが集まった大会で4位入賞を果たし、帰国後、尾矢選手、フェンシング部の金子耕一郎部長、尾矢晃監督の3人は学園首脳陣への大会報告に訪れた。尾矢監督によると、初戦で強豪アメリカを破り、次の試合で今、世界一強いハンガリーに逆転勝ちした。

しかし、そのハンガリー戦の最終試合で選手が負傷。準決勝が棄権となり、残念ながら4位にとどまったという。尾矢選手は「メダルをかけた試合を戦わずして終わったことは不完全燃焼ですが、4位は誇れる結果だと思えます」とはつらつとした表情で述べた。

中京大学

# 子ども スポーツ フェスタ



中京大学子どもスポーツフェスタが11月12日、豊田キャンパスで行われ、子ども連れの家族など1500組、合わせて約5000人がさまざまなスポーツと笑顔で触れあった。

また、キャンパス内にはキッチンカーや食事のコーナーなども設けられ、あちらこちらで行列ができる人気を集めていた。



豊かな自然に囲まれる豊田キャンパスには、陸上競技場や競泳プール、野球場をはじめサッカー、ラグビー、アメリカンフットボールなどの球技場、テニスコート、いろいろな競技に使用できる多目的グラウンド、さらに柔道、剣道などの武道場、大体育館、各種体育館があり、さまざまな競技に対応できる。これらの設備を使って子どもたちをメインにスポーツの秋を楽しんでもらおうと、2019年にフェスタがスタートした。



今年は曇り空でやや空気の冷たさも感じられたが、昨年のような降雨はなく、過去最多の参加者は思う存分にスポーツ教室や体験ブースで各競技にチャレンジした。事前予約が必要なスポーツ教室の多くは午前10時半ごろに1回目をスタート。陸上競技場で行われた「かけっこ教室」には今回も多くの子もたちが参加し、記録計測の50m走にも取り組んだ。水泳教室ではクロールと平泳ぎのクラスが設けられ、子どもたちは自分の興味ある泳法の習得に挑んだ。また、野球教室は未就学児、小学校低学年、同高学年に時間を分けて行われた。以上の3教室を含め12の教室と17の体験ブースが設けられ、いずれも各クラブの選手やコーチ陣が対応。すべての教室とブースで共通していたのは、指導の学生たちの子もたちに対する褒め言葉だった。褒めることの大切さを改めて感じた大人の人たちも多かった。



女子と男子の二人を連れて訪れ、サッカー、水泳、柔道の3教室に参加した母親は「第1回から参加していますが、子どもたちが多くのスポーツをやりたいと言います。何かの競技選手として頑張るのも大事なことだと思いますが、さまざまなスポーツを体験するのが素晴らしいことですよ」と笑顔を見せた。

## 中京大学 子ども スポーツフェスタ



近日公開

子どもスポーツフェスタの様子はこちらから

撮影協力：学生広報スタッフ  
山内深太(スポーツ科学研究科修士2年)、  
樋口生海(経営学部3年)、  
山本梨奈(工学部2年)

# EAGLES Sports School

Presented by Toyota City and Chukyo Univ.



## イーグルススポーツスクール開講

豊田市と中京大学が主催する「豊田市×中京大学イーグルススポーツスクール」は、子どもたちと高齢者を対象にスポーツとの出会いや体力向上などを目的として2年前にスタートした事業である。昨年度に引き続きかけっこ教室や水泳教室、スケート教室の開講に加え、今年度は新たに、中高齢者を対象とした「スクエアステップ教室」や小学生対象の「ワクワク運動教室」が開講された。

水泳教室



はじめての  
スケート教室



～はじめての一步～  
サッカー教室



ワクワク  
運動教室



ノルディック  
ウォーキング  
教室



かけっこ  
教室



イーグルススポーツスクールの  
詳細・お申込みはこちらから!



## スポーツミュージアム「梅村すみ子展」 超然と、まっすぐに 百分の一秒への挑戦が繋いだ現在

梅村学園創立100周年メモリアル「梅村すみ子展」が豊田キャンパス内の中京大学スポーツミュージアムで7月21日から11月12日まで開催された。「超然と、まっすぐに百分の一秒への挑戦が繋いだ現在」をうたい、日本女子陸上界の草創期を牽引し、元女子100メートル日本記録も保持した競技者として、さらに教育者としての生涯を、写真や動画、音声などのさまざまな資料で描いた。期間中には学生をはじめ多くの人が来館した。

旧姓渡辺すみ子は少女時代からスポーツに真っ向から取り組み、1932年のロサンゼルスオリンピックに15歳で出場し、400メートルリレーで5位に入賞した。後に梅村学園第2代校主の梅村清明先生の妻として、戦後は中京大学で教鞭をとるとともに陸上競技部の部長、監督や日本代表チームのコーチを務め、後進の育成に尽くした。競技者として研鑽し、指導者としてその教えを伝えていった姿勢はまさに「超然」そして「まっすぐ」という言葉が似合う。

企画を担当した富田幸祐学芸員(スポーツ科学部講師)は「すみ子先生はさまざまな資料をきっちりとまとめておられました」と振り返り、「来館者はじっくりとご覧になる方が多くなった」と言い、開催の手応えを感じているようだった。



館内展示の様子

## オール中京・オール東邦 野球大会開催!

11月23日に中京大中京高校と東邦高校の硬式野球部の野球大会がバンテリンドームナゴヤで開かれた。この試合は両学園の創立100周年を記念したもので、野球部OB(大学生・社会人)戦と高校野球部戦の2試合が行われた。夏の甲子園全国最多優勝校である中京大中京高校と、春の甲子園全国最多優勝校である東邦高校という強豪同士の対決ということもあり、全国屈指の強豪大学及び社会人チームから特別チームを編成するドリームマッチとなり、当日は多くの観客やプラスバンド応援でにぎわい、野球を通じて青春が蘇る形となった。OB戦は、序盤シーソーゲームながらも東邦にリードを許したが、7回裏に中



京が猛攻を見せ逆転。そのまま突き放し6-3で勝利した。また、高校野球部戦は投打に躍動した中京が6-0の完封リレーで勝利し、中京の2連勝で幕を閉じた。OB戦で指揮をした半田卓也監督(中京大学硬式野球部監督)は、「春夏全国最多優勝校の中京と東邦が同じ愛知県にあり、同じ年に100周年を迎えられたことは奇跡。その記念すべき試合に携わることができ、勝ち負け以上に光栄なことだと感じている。こ

れからも先輩たちの築いた伝統の重みを受け継ぎ、次の100年に向けてお互い切磋琢磨していい関係でいたい」と語った。



## アスリートハウス完成!!

梅村学園100周年寄付金によって、2023年豊田キャンパスにアスリートハウスが完成した。

年々増加している中京大学体育会学生のトレーニング環境を整える目的で3か所に建設された。

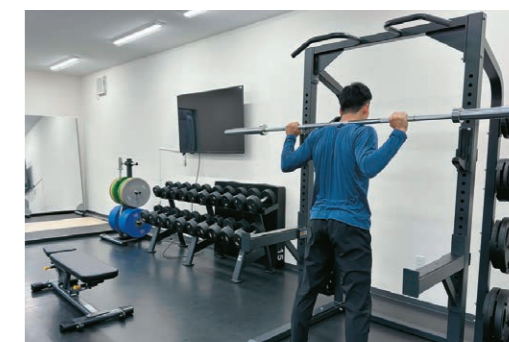
体育会は大学開学(1954年)と同時に、陸上競技部、準硬式野球部、卓球部、剣道部が発足し、その2年後の1956年に硬式野球部、軟式庭球部、柔道部、アイスホッケー部、山岳部が新たに加わり、計9クラブで組織化されスタートした。現在は39のクラブ、約2,100人が名古屋、豊田両キャンパスで

活動しており、オリンピック、パラリンピオンをはじめ多くのアスリートが輝かしい功績を収めている。

実際に使用している学生からは、「トレーニングに対するモチベーションが上がった」

「授業でフィットネスプラザが使用できないときに便利になった」「感謝の気持ちを結果でお返ししたい」との声が寄せられた。

皆様のご支援・ご協力を元に次の100年に向かってひた走る、中京アスリートの更なる飛躍に乞うご期待!



## 豊田2号館食堂リニューアル!

100周年記念事業の一環として、2024年4月に豊田キャンパス2号館食堂がリニューアルオープンする。

1階では体育会学生が多く在籍する豊田キャンパスならではの「アスリート定食」で学生に栄養バランスの取れた食事を提供、2階ではカレー・丼といった素早く提供できるメニューに加え、ベーカリーやカフェもオープンする。この2階飲食スペースは営業時間外も

開かれており、食事をするだけでなく、学生たちの「集う場所・交流する場所・憩いの場」としての機能を備えたスペースに生まれ変わる。そして将来的には地域の方々にも利用してもらえるような食堂を目指している。

なお食堂の新たな名前は豊田キャンパス所属学生からの公募・投票によって決まる予定だ。中京大学所属アスリートの学生たちを食事からもサポートしていきたい。



キッチン(イメージ)



アスリート定食(イメージ)



飲食スペース(イメージ)

# 中京大中京高校 News

## News

### 陸上競技インターハイで林選手が2年連続2冠達成



©共同通信社

©共同通信社

第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会(インターハイ)が8月25、26日、北海道札幌市厚別公園競技場で開かれ、林美希選手(3年)が女子100m障害と七種競技で優勝し、両種目ともに2年連続2冠を達成した。

高校陸上界の「クイーン・オブ・アスリート」の座をつかみ取った林選手は、大会後のインタビューで「日本一になれることは凄く嬉しい」と語った。

また、林選手と同じく3年の片山心菜選手が女子100m障害で2位に入り、高校生活の集大成となるインターハイで輝かしい成績を収めた。男子200mで向井悠汰選手(2年)は準優勝を果たした。

## News

### 日本高等学校選手権水泳競技大会男子総合準優勝!



©共同通信社

©共同通信社

第91回日本高等学校選手権水泳競技大会が2023年8月17、20日、北海道(北海道立野幌運動公園水プール)で開かれ、中京大中京高校が2年連続の男子総合準優勝を果たした。

個人では、競泳男子200m自由形で村佐達也選手(2年)が1分49秒18のタイムで優勝し、4x200mフリーリレー種目で7分23秒21の大会新記録で優勝を飾った。

## News

### フリースタイル&スノーボードのジュニア世界選手権で森井選手が銅メダル獲得



2023 FIS フリースタイル&スノーボードジュニア世界選手権大会が8月27日、9月8日、ニュージーランドで開かれ、森井姫明麗選手(2年)が女子スロープスタイルで銅メダルを獲得した。森井選手は昨シーズンの国際スキー連盟公認のビッグエアの大会で初優勝しており、2026年の冬季五輪出場が期待される。

# 中京大学 TOPICS

## アメフト応援イベント



スポーツ振興部主催のアメリカンフットボール部の試合応援イベントが10月14日、中京大学豊田キャンパスのラグビー・アメリカンフットボール場で行われ、300人を超える人たちの来場でにぎわった。大学スポーツを身近に感じてもらうために企画されたイベントで、東海学生アメリカンフットボール秋季リーグ戦を本学に誘致したことで実現した。

同日のメインとなるゲームは中京大と名古屋大の対戦。序盤に名古屋大がリードを奪うシーンが見られたが、中京大は第2クォーター終了間際にパスプレーで逆転すると、第3クォーター開始直後にはディフェンスが名古屋大のパスをインターセプト。オフェンス陣のタッチダウンにつなげてゲームの流れを完全に引き寄せた。結果は中京大が28-12で勝利を収め、会場も歓声に包まれた。

イベントの一環としてルール解説のチャリシが配られ、観客席では文化会の放送クラブによる解説が、ハーフタイムにはチャリディング部によるショーの披露もあり、初めての観戦者も楽しんでる様子だった。スポーツ振興部は、他のスポーツでも企画し、スポーツを応援する楽しさをぜひ多くの人に知ってもらいたいとしている。

## アイスアリーナ改装工事安全祈願行事



豊田キャンパスの中京大学アイスアリーナで、アイススケート競技2022-2023シーズン終了後、3月下旬から行われた改装工事が無事終了し、5月21日に現地で安全祈願行事が執り行われた。アイスリンク内での神事には梅村清英理事長をはじめとする大学関係者、スケート部からは林田健二部長、監督、ショートトラックスピードスケートの選手らが顔をそろえた。

## アイスアリーナでショートトラックのトヨタサマー大会

改装工事を終えて新しくなった中京大学アイスアリーナで初めてのショートトラック競技会が、真夏の8月19日に開かれた。トヨタ自動車スケート部が主催し、本格的なシーズンインに向けての準備や調整が主な目的。名称は第1回トヨタサマー大会で、トヨタチームのほか、中京大、神奈川大、中京大中京高の各スケート部も加わり、男女22選手が個人種目500m、1000mとリレーに取り組んだ。レースでは選手の転倒やフェンスへの衝突が複数回あったが、トラブルもなく終え、トヨタ自動車関係者は「2023-2024シーズンに向けて非常に良い1日になりました。来年以降も開催したい」と話した。会場を訪れた梅村清英理事長は「ショートトラックのレースを生で観戦するのは初めて。迫力に感動しました」と笑顔を見せ、「このアリーナでショートトラック競技会が開かれるのは有意義なこと」と感想を述べた。

## フォトコンテスト結果発表

広報課とスポーツ振興部の共催で、中京大学初のフォトコンテストを開催した。テーマは「中京大学スポーツの魅力」。合計で174点の作品がSNS(Instagram)上で投稿された。最優秀賞はスポーツ科学研究科の山内深太さん(@montino)の作品。山内さんの作品は中京大学広報誌「真剣味」203号の表紙に掲載される。なお、応募作品はハッシュタグ「#中京のスポーツ」で検索することで確認ができる。

## 最優秀賞



# 70<sup>th</sup> CHUKYO UNIVERSITY

中京大学は2024年に開学70周年を迎えます

\\ 中京大学スポーツ振興部のSNSもチェック! //



Instagram



Facebook



X



Youtube